

会 議 録

会議の名称	総合計画進行管理会議（令和6年度 第1回）
開催日時	令和6年8月26日（月） 午前9時50分から午前10時40分まで
開催場所	和泉市役所 3階庁議室
出席者	【出席者】 森吉副市長、吉田副市長、大槻教育長、並木参与、山本危機管理部長、前田市長公室長、土本総務部長、山崎環境産業部長、西川福祉部長、立花市民生活部長、藤原子育て健康部長、林田都市デザイン部長、東教育・こども部長、前田生涯学習推進室長（生涯学習部長代理）、近藤上下水道部長、岡田消防長 【事務局】 （政策企画室） 門林政策企画室長、福田企画経営担当課長、中総括主査、江口主査、岸尾主任 （産業振興室） 武市商工観光担当課長、仲総括主幹、中島農林担当課長、田中総括主幹 （久保惣記念美術館） 森下生涯学習部次長、田中久保惣記念美術館館長代理、橋詰総括参事
会議の議題	1. 外部評価委員会の答申に対する対応方針について 2. 第5次和泉市総合計画にかかる令和5年度事後評価結果について
会議の要旨	地方創生交付金関連の外部評価委員会の答申に対する対応方針及び令和5年度の事後評価結果について議論を行った。
会議録の作成方法	☐ 全文記録 ☒ 要点記録

	【次第１ 外部評価委員会の答申に対する対応方針について】
森吉副市長	○外部評価委員会から提出のあった答申について、どのような内容であったか、事務局より説明願う。 （事務局【政策企画室】から、資料１を説明）
森吉副市長	○「市の対応方針（案）」について、各担当課から説明いただく。 （事務局【産業振興室】から、資料２を説明） （委員からの意見なし） （事務局【久保惣記念美術館】から、資料２を説明） （委員からの意見なし）
森吉副市長	○特に意見がないことから、「案」を「成案」とします。 【産業振興室・久保惣記念美術館職員退席】
	【次第２ 第５次和泉市総合計画にかかる令和５年度事後評価結果について】
森吉副市長	○令和５年度事後評価結果について、事務局より説明願う。 （事務局【政策企画室】から、資料３、４、５、６-１、６-２、７を説明） 〔委員からの質疑・意見等〕
吉田副市長	○分析のグラフで横軸の KPI 達成率は、何を根拠に示しているのか。
事務局	○各節に成果指標が複数設定されているため、各節の KPI 達成率の平均を当該節の達成率として示している。
吉田副市長	○分布図でみると、正の相関関係があるということだが、そこから外れた位置に分布している項目について、全体的な考察として、目標設定がずれている可能性などが指摘されているが、それに対する各部局の考察が必要ではないか。例えば１章第４節でいうと子育て健康部になると思われるが、部局長としての考えは。

藤原部長	○子育て健康部として1章第4節は一部該当する部分がある。今回の会議において、課題があることを認識できたため、今後の目標設定について内部で検討していく必要があると考えている。
吉田副市長	○4章第2節の人権に関しても同様に、他の調査の中で、市の施策が市民の人権意識向上に寄与していないといった結果もでていた。こうしたミスマッチを防ぐためにはどうすべきかを次期総計や各種個別計画の策定にあたって検討していく必要がある。各部局長においては、問題意識をもってマネジメントにあたっていただきたい。
吉田副市長	○昨年の進行管理会議における分析では、市の強みについて、定住や都市経営と具体的に示されていたが、今回は節ごとに示されており、具体的な項目を示さなかったのはなぜか。
事務局	○節のなかでも内容が多岐にわたり、定住など一つのセグメントで示せないものや、担当部局が多岐にわたるものもあり、節という形でセグメントを設定している。
吉田副市長	○分布図で章ごとに色分けされているが、この色が何を示しているのかわかりにくい。また、本件会議については、市ホームページにて公開しているため、色ごとに具体的に何を示しているのか記載し、強み弱みをよりはっきりと示す方が市民の方にもわかりやすいのではないか。
事務局	○資料のわかりやすい見せ方については今後の検討課題とする。
森吉副市長	○KPI 達成率が停滞気味になっているため、すべての事業が順調に推移できるよう、好事例を参考にしながら、事業を推進してほしい。 ○分析・考察のとおり、市の頑張りは市民に伝わるので、更に満足度が高まるよう課題を分析し、適切な対策を講じて事業が順調に推移するよう、各部局長の進行管理をお願いしたい。
森吉副市長	○他に何か意見あるか。他になれば、事務局から次回以降の事務連絡を願う。
事務局	○事務局より以下について説明 ・総合計画にかかる事後評価結果については、10月初旬に議長報告。 ・地方創生推進交付金事業の事後評価については、議会の意見を確認し、10月中を目途に国に報告。
森吉副市長	○本日の総合計画進行管理会議については以上とする。